



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月13日

上場会社名 ダイコク電機株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 6430 URL <https://www.daikoku.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栢森 雅勝
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務管理統括部長 (氏名) 大成 俊文 (TEL) 052-581-7111
 四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	29,168	158.4	7,899	953.6	7,938	810.9	5,502	864.6
2023年3月期第2四半期	11,289	△6.3	749	△13.2	871	△5.2	570	△15.9

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 5,504百万円(865.5%) 2023年3月期第2四半期 570百万円(△16.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	372.20	—
2023年3月期第2四半期	38.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	56,477	38,016	67.3
2023年3月期	48,298	33,399	69.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 38,016百万円 2023年3月期 33,399百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.00	—	60.00	70.00
2024年3月期	—	20.00			
2024年3月期(予想)			—	80.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,000	60.3	10,500	161.2	10,600	148.8	7,200	145.9	487.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	14,783,900株	2023年3月期	14,783,900株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,138株	2023年3月期	995株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	14,782,782株	2023年3月期2Q	14,782,982株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関しては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2023年4月1日～2023年9月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善するなか、各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続いております。しかしながら、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、景気を下押しするリスクもあり、物価上昇や金融資本市場の変動等について留意する必要があります。

当社グループが携わるパチンコ業界におきましては、昨年11月よりスマートパチスロ、今年4月よりスマートパチンコの導入が始まりました。当第2四半期末時点におけるスマート遊技機の導入状況ですが、スマートパチスロは累計20機種が導入され、パチスロ機全体における設置割合23.8%（第1四半期末比+6.7ポイント）となりました。スマートパチンコでは累計7機種が導入され、パチンコ機全体における設置割合3.0%（同+1.4ポイント）となりました（当社「DK-S I S」データ参照）。このようにスマート遊技機市場は、スマートパチスロを中心として、導入期から成長期へ変化しつつあります。

次に遊技機の稼働状況ですが、2023年7月～9月の期間平均で前年同期比106.4%となりました。種別稼働状況につきましては、パチスロ機はファンから高い支持を得たパチスロ6.5号機や、スマートパチスロの登場により稼働の回復基調が鮮明になっており、前年同期比123.3%と大幅に上昇しましたが、パチンコ機は前年同期比96.3%と低調に推移しました（当社「DK-S I S」データ比較）。

今後もスマート遊技機に対応するための設備投資は活発化し、当面は回復基調が鮮明なパチスロ関連の設備投資が中心となって推移する見込みです。

このような市場環境のもと、情報システム事業におきましては、スマート遊技機登場による活発な設備投資需要に応えるため、スマート遊技機専用カードユニットや情報公開端末の拡販、スマート遊技機のデータ管理に最適なAIホールコンピュータ「X（カイ）」へのシステムアップによる入替促進を行いました。また、スマート遊技機登場による市場変化への対応に関連したM I R A I G A T Eサービスのさらなる拡大を目指し、煩雑な機種入替時の作業が短時間で完了し業務効率化に貢献する「楽らく入替運用オプション」、クラウドチェーン店舗管理システム「C l a r i s L i n k」、周辺エリアの集客状況を提供する商圈分析サービス「M a r k e t - S I S」の普及を促進しました。7月には今年で20年目を迎えた「DK-S I S 白書2023年度版（2022年データ）」を刊行しました。本書はパチンコホールから日々送信される約141万台（市場シェア39.7%）、年間売上7.4兆円という大規模かつ正確な営業データを集計・分析したもので、年間の分析結果を掲載し、業界関係の皆さまには将来を見通す上での指標としてご活用いただいております。また、同月にパチンコ業界全体に向けた「W e bセミナー」を開催し、近時の業界動向を踏まえたデータ管理からの業績向上手法等について提案しました。

アミューズメント事業におきましては、スマートパチスロ事業参入に向けて、2023年4月より孫会社化したライリ社と連携し、パチスロ機の企画・ソフト開発を開始しております。また、遊技機に適した有カコンテンツ（I P）の獲得に向けた活動を推進しました。さらに、生産部門との組織統合により、企画開発から製造まで一貫した事業体制の強化を引き続き進めております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高291億68百万円（前年同期比158.4%増）、営業利益78億99百万円（同953.6%増）、経常利益79億38百万円（同810.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益55億2百万円（同864.6%増）となりました。

セグメント業績は次のとおりであります。なお、従来「制御システム事業」としていた報告セグメントの名称を「アミューズメント事業」に変更しております。

(情報システム事業)

当事業の第2四半期連結累計期間は、引き続きスマート遊技機導入によるパチンコホール経営企業の活発な設備投資需要に対し、最大限に応えられるよう対応してまいりました。

このような市場環境のもと、『パチンコホール向け製品等』の売上は、スマート遊技機専用カードユニットを含むカードユニット「VEGASIA」、情報公開端末「REVOLA」、「BIGMO PREMIUM」の販売台数が好調に推移した結果、前年同期を大幅に上回りました。『サービス』の売上は、主要サービスが堅調に推移し、スマート遊技機登場による市場変化への対応に関連したMIRIGATEサービスの加盟店舗数が増加したこともあり、前年同期を上回りました。

この結果、当事業の売上高は272億86百万円（前年同期比220.8%増）、セグメント利益は89億64百万円（同537.4%増）となりました。

（アミューズメント事業）

当事業の第2四半期連結累計期間は、遊技機向けの表示ユニット及び制御ユニット販売、部品販売ともに、前年同期を下回りました。

この結果、当事業の売上高は18億90百万円（前年同期比32.2%減）、セグメント損失は1億5百万円（前年同期はセグメント利益48百万円）となりました。

（単位：百万円）

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
売上高	11,289	29,168	17,878	158.4
情報システム事業	8,505	27,286	18,780	220.8
アミューズメント事業	2,788	1,890	△897	△32.2
営業利益	749	7,899	7,149	953.6
経常利益	871	7,938	7,067	810.9
親会社株主に帰属する四半期純利益	570	5,502	4,931	864.6

（注）セグメントの業績の金額には、セグメント間取引が含まれております。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、当第2四半期連結会計期間の業績が好調に推移したことで、営業債権が増加しており、営業債権が決済されたことなどにより現金及び預金が増加しております。また、スマート遊技機導入に伴うパチンコホール経営企業の活発な設備投資需要に対応すべく商品及び製品が増加しており、前連結会計年度末に比べて81億78百万円増加の564億77百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、設備投資需要に対応すべく商品及び製品の仕入れを増加させたことに伴い営業債務が増加しております。また、業績が好調に推移したことにより課税所得が増加したことに伴い未払法人税等が増加しており、前連結会計年度末に比べ35億61百万円増加の184億60百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、配当金の支払はありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により、前連結会計年度末に比べ46億16百万円増加の380億16百万円となりました。

自己資本比率は、67.3%（前連結会計年度末比1.9ポイント下降）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、本日公表の「2024年3月期 通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、今後業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

また、業績等に影響を与える事業等のリスクについては、最近の有価証券報告書(2023年6月30日提出)により開示を行った内容から重要な変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,922,801	20,242,269
受取手形、売掛金及び契約資産	4,966,114	4,888,816
電子記録債権	2,108,910	4,303,950
有価証券	500,066	500,000
商品及び製品	7,957,700	10,466,938
仕掛品	89,324	54,435
原材料及び貯蔵品	482,237	670,648
その他	884,363	819,550
貸倒引当金	△284,780	△348,598
流動資産合計	33,626,738	41,598,010
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,205,453	3,113,040
土地	4,162,117	4,162,117
その他（純額）	857,180	714,513
有形固定資産合計	8,224,751	7,989,670
無形固定資産		
ソフトウェア	2,044,262	2,069,183
のれん	812,206	819,060
その他	33,045	32,805
無形固定資産合計	2,889,514	2,921,049
投資その他の資産		
繰延税金資産	615,976	928,816
投資不動産（純額）	865,079	856,634
その他	2,282,207	2,397,354
貸倒引当金	△205,485	△214,491
投資その他の資産合計	3,557,777	3,968,314
固定資産合計	14,672,042	14,879,033
資産合計	48,298,781	56,477,044

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,193,557	3,742,062
電子記録債務	3,765,603	5,410,939
短期借入金	2,000,000	2,000,000
未払法人税等	1,203,429	2,862,971
製品保証引当金	40,325	28,863
役員賞与引当金	75,050	22,740
その他	2,688,049	3,394,640
流動負債合計	13,966,016	17,462,216
固定負債		
役員退職慰労引当金	453,473	463,533
退職給付に係る負債	232,626	290,083
その他	246,785	244,466
固定負債合計	932,886	998,083
負債合計	14,898,902	18,460,300
純資産の部		
株主資本		
資本金	674,000	674,000
資本剰余金	680,008	680,008
利益剰余金	31,924,756	36,539,953
自己株式	△1,897	△2,323
株主資本合計	33,276,867	37,891,638
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,872	18,779
退職給付に係る調整累計額	106,139	106,326
その他の包括利益累計額合計	123,011	125,105
純資産合計	33,399,879	38,016,743
負債純資産合計	48,298,781	56,477,044

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	11,289,751	29,168,739
売上原価	6,056,209	15,467,218
売上総利益	5,233,541	13,701,520
販売費及び一般管理費	4,483,744	5,801,850
営業利益	749,796	7,899,670
営業外収益		
受取利息	7,613	7,657
受取配当金	7,236	6,130
不動産賃貸料	44,295	43,643
雇用調整助成金	74,156	—
その他	21,552	19,523
営業外収益合計	154,854	76,955
営業外費用		
支払利息	3,331	3,245
為替差損	5,917	11,797
不動産賃貸費用	23,185	22,579
その他	691	386
営業外費用合計	33,126	38,007
経常利益	871,524	7,938,618
特別利益		
固定資産売却益	1,771	49
投資有価証券売却益	3,375	—
特別利益合計	5,146	49
特別損失		
固定資産除却損	6,723	14,119
減損損失	2,500	573
特別損失合計	9,223	14,692
税金等調整前四半期純利益	867,447	7,923,975
法人税、住民税及び事業税	228,766	2,735,021
法人税等調整額	68,254	△313,216
法人税等合計	297,020	2,421,804
四半期純利益	570,426	5,502,170
親会社株主に帰属する四半期純利益	570,426	5,502,170

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	570,426	5,502,170
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	63	1,906
退職給付に係る調整額	△410	187
その他の包括利益合計	△346	2,093
四半期包括利益	570,080	5,504,264
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	570,080	5,504,264

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	情報システム 事業	アミューズメント 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,505,652	2,784,099	11,289,751	—	11,289,751
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	4,151	4,151	△4,151	—
計	8,505,652	2,788,250	11,293,902	△4,151	11,289,751
セグメント利益	1,406,413	48,237	1,454,651	△704,854	749,796

(注) 1 セグメント利益の調整額△704,854千円には、セグメント間取引消去1,235千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△706,090千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「アミューズメント事業」セグメントにおいて、連結子会社の有する事業用資産について、今後のキャッシュ・フローの回収可能性を鑑みて、帳簿価額を回収可能価額まで減額しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては、2,500千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	情報システム 事業	アミューズメント 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	27,286,062	1,882,677	29,168,739	—	29,168,739
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	7,664	7,664	△7,664	—
計	27,286,062	1,890,341	29,176,404	△7,664	29,168,739
セグメント利益又は損失(△)	8,964,511	△105,742	8,858,769	△959,098	7,899,670

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△959,098千円には、セグメント間取引消去5,195千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△964,293千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結累計期間より、従来「制御システム事業」としていた報告セグメントの名称を「アミューズメント事業」に変更しております。なお、当該変更は報告セグメントの名称変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。

また、これに伴い、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報も変更後の名称で表示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「アミューズメント事業」セグメントにおいて、連結子会社の有する事業用資産について、今後のキャッシュ・フローの回収可能性を鑑みて、帳簿価額を回収可能価額まで減額しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては、573千円であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	情報システム事業	アミューズメント事業	
パチンコホール向け製品等	5,319,466	—	5,319,466
サービス	3,186,185	—	3,186,185
遊技機メーカー向け表示・制御ユニット等	—	1,011,172	1,011,172
部品・その他	—	1,772,927	1,772,927
顧客との契約から生じる収益	8,505,652	2,784,099	11,289,751
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	8,505,652	2,784,099	11,289,751

当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	情報システム事業	アミューズメント事業	
パチンコホール向け製品等	23,993,999	—	23,993,999
サービス	3,292,062	—	3,292,062
遊技機メーカー向け表示・制御ユニット等	—	696,745	696,745
部品・その他	—	1,185,931	1,185,931
顧客との契約から生じる収益	27,286,062	1,882,677	29,168,739
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	27,286,062	1,882,677	29,168,739